

那須塩原・もみじ谷大吊橋

揺るがぬ愛誓う場に

「恋人の聖地」NPOが選定

【那須塩原】関谷のもみじ谷大吊橋が今月、プロボースにさわしいロマンチックなスポット「恋人の聖地」に選ばれた。全国で18番目で、県内では那須町の那須高原展望台に続く2カ所目。この橋で永遠の愛を誓うウエディングイベントを開いている塩原温泉観光協会は「選定をきっかけに多くのカップル客を呼び込めれば」と期待している。

(関根梢)

2カ所目 カップル集客期待

「恋人の聖地」は、静岡県NPO法人地域活性化支援センターが少子化対策や地域活性化のため2006年から選定を開始。ファッショントレーナーの柱由美さんらが選定委員を務める。

もみじ谷大吊橋(橋長300m、高さ26m)は塩原ダムに架かる本州最大級のつり橋で、同協会は1999年から毎年6月、この橋で「塩原フラワーウエディング」を開催し、県内外のカップルが永遠の愛を誓っている。

また塩原温泉郷では、向け宿泊プランを用意。多くの旅館がカップルするなど、地域挙げて

恋人たちを歓迎する取り組みを行ってきた。

今回の選定を受け同協会は、6月9日に行うウエディングイベントの名称を「もみじ谷グリーンウエディング」に変更。花嫁衣装をウエディングドレスから白無垢や色打掛の掛けなどの華やかな和装に変えるほか、一般客も楽しめる催しを行う予定だ。

さらに橋の選定に伴って、湯本の「ハンターマウンテン塩原」が、関東圏のスキー場として初めて、聖地を盛り上げるサテライト施設に選ばれており、今後、連携イベントも展開していく計画。

恋人と茨城県から訪れていた富永吉夫さん(41)は「温泉街はソニアや家族向けのイメージが強かった。恋人

もみじ谷大吊橋を渡るカップル。「恋人の聖地」に選ばれ、ウエディングイベントも充実される



もみじ谷大吊橋を渡るカップル。「恋人の聖地」に選ばれ、ウエディングイベントも充実される

の聖地と聞いては、思はずだった。外」と驚きながらも、「用いたい」と話し、1次回旅行に来るときだ。